



開校44年目

# 六中だより 3月号

〒352-0023 埼玉県新座市堀之内3-11-1

TEL 048-478-2764 FAX 048-482-0136

HP <http://www.c-niiza.ed.jp/j-dairoku>

全生徒数：675名



## 山桜立つこの校庭は

～ 美しく・温かく・常に前進 ～



校長 齊藤 直之

梅が咲き誇り、日差しはぬくもりを増して春はもうすぐそこに来ていると感じさせてくれます。令和5年度がもうすぐ終わろうとしています。何かやり残したことがあるのではないかと気ばかり焦ってしまう毎日です。今年度も六中生は素晴らしい力を発揮してくれました。校庭では桜咲く準備が始まっているようです。

### ソメイヨシノ

先日2月27日に発表されました「2024さくら開花予想」によりますと、今年は3月21日に開花だそうです。もちろんここで言う「さくら」は「染井吉野（ソメイヨシノ）」という品種の桜です。染井吉野は日本各地に植えられている代表的な桜です。江戸末期に染井村（現東京都豊島区）の植木屋が作り出した品種だそうです。全国にある染井吉野は、一本の原木から接ぎ木や挿し木で増やしたもので、そのため、同じ条件で一斉に咲き出し、お花見や観測に適しているのだそうです。その美しさは世界でも認められているほどです。

### アメリカの桜まつり

明治の終わりごろ日本に来て桜を見たことのあるアメリカ人学者や作家たちの間で、日本の桜を讃える声広がったようで、当時の大統領夫人もこれに賛同し、それを聞いた日本政府は桜の苗木を二千本アメリカへ送ったそうです。しかし、ワシントンに到着したところにはおびただしい数の害虫が発生し、すべて焼却処分

となってしまったのだそうです。再び計画を進めるために、農学博士に害虫に強い桜の苗木の研究を依頼し、明治43年に再び出荷されたのだそうです。日米親善の証であるこの桜が現在も毎年見事に咲き誇り、ワシントンのポトマック公園では「桜まつり」が行われ、にぎわっているそうです。

### ハナミズキ

日米親善の交流はさらに続き、大正4年にアメリカから桜のお礼として「ハナミズキ」が日本に届けられたそうです。花ことばは「返礼」と言われるハナミズキは、それまでは日本にはなかったもので、アメリカでは最も愛される樹木の一つのようです。

### いつの日もふるさと

本校の校庭に「染井吉野」ではない桜があるのはご存知でしょうか。日本古来の「山桜」です。開校以前から自生していた桜を残したと聞いています。本校校歌の終盤にこの「山桜」が出てきます。

やさしい瞳に守られて

山桜立つ この校庭は

いつの日も ふるさと

いつの日も ふるさと

われらの第六中学校

染井吉野ほどの華やかさはありませんが、44年間第六中学校の生徒たちをやさしい瞳で守ってきてくれたこの桜を大切にしていきたいと思えます。

令和5年度もたくさんの方々を支えていただきました。感謝申し上げます。